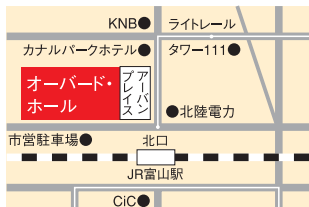


AUBADE HALL CALENDAR

2010 5	11	火	宝塚歌劇 星組 富山公演	【開演】14:00/18:00	【間】イッセイブランニング	076-444-6666	
	12	水	島津亜矢コンサート	【開演】14:00/18:30	【間】ダイサンネクスト	0538-23-8500	
	15	土	いきものがかりコンサート	【開演】18:00	【間】FOB企画	076-232-2424	
	21	金	美輪明宏演出・主演「葵上・卒塔婆小町」	【開演】19:00	【間】イッセイブランニング	076-444-6666	
2010 6	2	水	水森かおりコンサート	【開演】14:00/18:30	【間】イッセイブランニング	076-444-6666	
	3	木	劇団四季「ソング&ダンス 55ステップス」	【開演】18:30	【間】劇団四季全国公演本部	0120-660-442	
	6	日	50周年記念 山彦民謡発表会	【開演】12:30	【間】山彦民謡協会事務局	076-438-7712	
	12	土	第33回定期演奏会	【開演】18:30	【間】富山シティフィルハーモニー管弦楽団(古井)	090-2092-8483	
	15	火	JULIE with THE WILD ONES	【開演】19:00	【間】北日本放送 販促事業部	076-432-5555	
	17	木	イヴァン・フィッシャー指揮 ブダペスト祝祭管弦楽団	ヴァイオリン：神尾真由子	【開演】19:00	【間】富山市民文化事業団	076-445-5610
	20	日	徳永英明コンサート	【開演】16:00	【間】キョードー北陸チケットセンター	025-245-5100	
	21	月	ミュージカル「リトルショップ・オブ・ホラーズ」	【開演】19:00	【間】イッセイブランニング	076-444-6666	
	22	火	西本智実指揮 スミ・ジョー イン・コンサート	オーケストラ：リトアニア国立交響楽団	【開演】19:00	【間】サモンプロモーション	0120-499-699
	25	金	桐朋学園オーケストラ&桐朋アカデミー・オーケストラ合同特別演奏会	【開演】19:00	【間】桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務部演奏課	076-434-6800	
	27	日	第22回琴城流大正琴演奏会富山大会	【開演】11:30	【間】スズキ音楽センター	076-421-3115	
2010 7	3	土	いきいき友の会 第20回講演と演芸のつどい	【開演】13:30	【間】富山県いきいき長寿センター	076-432-6010	
	9	金	高橋真梨子コンサート	【開演】18:30	【間】サウンドソニック	076-291-7800	
	10	土	楽太郎改メ 六代目三遊亭円楽襲名披露公演	【開演】14:00	【間】北日本放送 販促事業部	076-432-5555	
	20	火	女優たちによる朗読「夏の雲は忘れない」	【開演】19:00	【間】富山市民文化事業団	076-445-5610	
	21	水	ゆずコンサート	【開演】18:30	【間】キョードー北陸チケットセンター	025-245-5100	
	31	土	郷ひろみコンサート	【開演】17:30	【間】キョードー北陸チケットセンター	025-245-5100	
2010 8	6	金	第20回グレンツェンピアノコンクール予選	【開演】11:30	【間】グレンツェンピアノ研究会	0995-22-4158	
	22	日	第37回北日本民謡舞踊富山県大会	【開演】11:00	【間】北日本新聞社 事業部	076-445-3355	
	28	土	松竹特別公演「清&直美」	【開演】13:00	【間】富山新聞社 営業事業部	076-491-8126	

上記は2010年4月15日現在の情報です。変更および追加となる場合があります。



オーバード・ホール (富山市民文化ホール)

〒930-0858 富山市牛島町9-28 TEL076-445-5620

<http://www.aubade.or.jp>

交通のご案内

J R 利用 JR富山駅下車、北口正面から徒歩2分
 航空利用 富山空港着後、空港よりタクシーで20分 バスで富山駅まで25分
 お車利用 北陸自動車道富山IC出口から20分

※オーバード・ホールには駐車場がありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。公共の交通機関のご利用をおすすめします。

発行所 財団法人 富山市民文化事業団 企画制作課 TEL076-445-5610

表紙イラストレーション:唐仁原教久 企画・編集・デザイン:アイアンオー 発行日:2010年4月28日

mite mite

シアターライフを楽しむ情報誌「ミテミテ」by オーバード・ホール

2010
Spring
Vol. 24



◎リニューアル新登場、ミテミテ。

◎特集／鬼才フィッシャーと神尾真由子

◎今年のテーマ「劇場をもっと楽しもう」



AUBADE HALL

Juán Fischer, Conductor



「ザ・グレート」は
シューベルトの
最も偉大な交響曲、
とフィッシャーが言う。



鬼才フィッシャーが贈る極上のアンサンブル

ブダペスト祝祭管弦楽団

音楽監督・指揮:イヴァン・フィッシャー ヴァイオリン:神尾真由子

6.17 [木] 開場18:15 開演19:00

イヴァン・フィッシャー&ブダペスト祝祭管弦楽団について

城所 孝吉 (音楽評論・ベルリン在住)

イヴァン・フィッシャーは、欧州の音楽界で着実なキャリアを築いている指揮者のひとりである。彼の近年の成功ぶりは、あるいは日本で認識されている以上のものがあるかもしれない。数シーズン前よりロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団に定期的に招かれ、毎年2プログラムをあてがわれる厚遇ぶり。ベルリン・フィルからも2007年、2009年に招待され、昨年10月の公演も好評を博したばかりである。2008年にはウィーン・フィルにもデビューしており、今じわじわと声名を上げてきているアーティストの筆頭格と言える。

ブダペストに生まれ、ウィーンで名教師ハンス・スワロフスキーに学んだ彼は、オーストリア＝ハンガリー帝国の音楽文化を引き継ぐ存在である。上記のベルリン・フィルとの演奏会(22～24日)でも、

音調をラプソディックに歌い上げ、喝采を呼んだ。これまでは、バルトークやコダーイ等のハンガリーものばかりが目ざされていたが、徐々にブラームスやマーラーで本領を発揮するようになった、というのが現時点ではないだろうか。

ところでシューベルトの《グレート》は、交響曲史上における真の傑作のひとつである。後代の作曲家に与えた影響は計り知れず、とりわけブルックナーとマーラーの緩徐楽章は、すべてこの第2楽章に端を発すると言っても過言ではない。例えばマーラーは、楽章を貫く行進曲風のリズムが、トランペットを加えてクライマックスに達する個所に、軍隊が死に向かって前進する様子を聴き取った。その悲愴感、曲のもうひとつの特質である「自然の慰め」に対置されているが、マーラーはこの

プログラム ロッシーニ: 歌劇「アルジェのイタリヤ女」序曲
Rossini: Opera "L'Italiana in Algeri" Overture

メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ヴァイオリン: 神尾真由子
Mendelssohn: Violin Concerto (Suzanna, Vienna, Berlin)

シューベルト: 交響曲第8番「ザ・グレート」
Schubert: Symphony No. 8 "The Great"

ハイドンやブラームスでオーストリアの音調を聴かせ、古き良き東欧のノスタルジーを感じさせてくれた。彼の持ち味は、ハンガリー人ならではの大地の香りと、鋭さと隣り合わせになっている独特のユーモアだろう。ハイドンの交響曲第88番など、作曲家が織り込んだ「遊び」を、ひょうきんとも言える個性的なタッチで再現し、聴き手は思わず頬を緩まされる。その一方で、自らオーケストレーションしたハンガリー舞曲第11&15番では、ジプシー風の

対比を、生涯自らのテーマとしたのである。

フィッシャーとブダペスト祝祭管弦楽団は、近年マーラー指揮者／オーケストラとしてきわめて高い評価を獲得している。それゆえ今回のシューベルトにも、マーラーが感得した悲劇的なドラマ、そして自然の美しさが詰め込まれているに違いない。それは、そこはかかないスラヴ的な悲しみと重なって、我々をオーストリア＝ハンガリー的な郷愁へと誘うことだろう。

神尾真由子
メールインタビュー

Mayuko

神尾真由子のヴァイオリンは、 切なくなるほど美しい。

この才能はただただ神から授けられたとしか言いようのないヴァイオリン奏者と大絶賛され、その将来を嘱望されている。

神尾真由子プロフィール

1998年、メニューイン国際ヴァイオリンコンクール・ジュニア部門にて、11歳で最年少入賞を果たす。デビュー以来、国内外の主要なオーケストラとの共演やリサイタルにて非常に高い評価を得ている。2000年には、米国のヤング・コンサート・アーティストの国際オーディションで第1位を受賞。2001年、国際音楽祭ヤング・ブラハに招待されブラハ・フィルハーモニー管弦楽団と共演。2004年、BBCフィルハーモニー管弦楽団とイギリス・デビュー公演を行い、その

模様はBBCを通じ世界中で放送された。

2004年6月、国際ヴァイオリン・コンクールのファイナリスト達が競い合う「モンテ・カルロ・ヴァイオリン・マスタース」にて優勝、同年9月、オストラフ国際ヴァイオリン・コンクールにおいても満場一致の優勝を飾る。そして2007年6月、第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝。

神尾が演奏するヴァイオリンは、サントリーホールディングス株式会社より貸与されたもので、1727年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスである。



美しいの一言に尽きる曲、
メンデルスゾーンの協奏曲は、
子供のころからの憧れでした。

6月の富山公演に先駆けて、神尾真由子さんにメールインタビューをお願いしました。忙しい中、返信のメールをいただきましたのでご紹介します。

——欧米の名門オーケストラとのツアーも多いようですが、特に印象深い思い出は？

コンサートツアーは、同じメンバーで各地を回る事ができるので、一緒に過ごす時間も長く、どのツアーも思い出深く大好きです。演奏について学んだり触発されたりすることは無論ですが、プライベートではメンバーの意外な素顔を見ることができたりして楽しいです。

——ヨーロッパと米国のオーケストラのちがいは？

ヨーロッパの楽団は、さまざまな国籍の方がいらっしゃるのに比べ、米国はアジア系の方が多いように思います。でも、美しい音楽を奏でるために、国籍や文化の異なる人びとが力をあわせるという姿勢や意識の違いはないと感じます。

——今回の共演に寄せる思いは？

実際の演奏はまだ聴いたことがありませんが、素晴らしいオーケストラだと思います。ハンガリーを代表するオーケストラが、どんな音色を奏でるのか、今からとても楽しみにしています。

——メンデルスゾーンの協奏曲について。

あまり重苦しい影がなく、美しいの一言に尽きる曲だと思います。これまで、幾度も演奏してきましたが、チャイコフスキーのコンチェルトと並んで、子供のころからの憧れの作品です。

——演奏のときに心がけていることは？

音楽を楽しむこと。欲を言えば、自分にとっても、初めてその曲を聴いたときの感動がよみがえるような演奏をしたいと思っています。

——ヴァイオリンを選んだ理由と、もし、ヴァイオリニストにならなかったら？

物心がつく前に、もうヴァイオリンと馴染んでいました。選ぶというより、この楽器しかなかったという感じ。もし、ヴァイオリンを弾かなくなったら、数学とか物理に興味があります。漫画家になったりもした時期もありました。

——長く師事されていたザハール・ブロン氏について。

ブロン先生が怒った時のレッスン以上に辛い出来事は、なかなか思い浮かびません。壁にぶつかると、アレよりはましだと思って乗り越えています。最近、それを恋しく感じることもあります。

——今後の抱負について。

自分に向いていないと思われるものや、技術的に難しいものにチャレンジしたい気持ちが強いですね。自分の脳と能力に挑戦しつづけていきたいです。それから、一応、結婚もしたいですが・・・。

——富山にいらっちゃったことは？

原田幸一郎先生のレッスンを受けて、桐朋のキャンパス(富山)に行ったことがあります。駅のホームをはじめ、古き良きものがたくさん残っている印象を受けました。みなさんにお会いできる日を楽しみにしています。

神尾真由子が昨年リリースしたCD「バガニーニ:24のカプリース」が、2010年2月「レコード芸術」誌「リーダーズ・チョイス総合ベスト30」の第5位にランクイン!

22歳の若さで難曲中の難曲、バガニーニのソロ・ヴァイオリン曲をみごとに弾きこなし、音楽的によく歌い、情感にあふれ、技巧的にも優れているとの評を得ている。聴きたい1枚である。

BVCC40001-2 (DVD付)・BVCC40003 (通常盤CD)



⇒P.12にプレゼント情報あり

異次元へ誘う方法

美輪明宏

芝居というものは、お客様に喜ばれることが第一の条件です。安易に流行りのスタイルに走ったり、変に意味ありげで訳のわからぬものを見せるのは、演者の仕事ではありません。たとえ、いかに難解な芝居であっても、徹底的に噛み砕き、できるだけ親切なかたちでお客様にわかりやすくお見せすること—それが真の演者の使命ではないでしょうか。

そのためには、まず台本をよく読みこむ必要があります。

たとえば、今度、私が手がける『近代能楽集より 葵上・卒塔婆小町』の「卒塔婆小町」は三島由紀夫さんがお書きになった芝居ですが、今までどなたがやっても難解で、三島さん自身上演の度に「俺は、こんなわかりにくい芝居を書いた覚えはないんだけどな」とおっしゃっていました。それというのも、演出家、役者が三島さんの台詞を、正確に把握しなかったからでしょう。けれども、そこに書かれている台詞を一行一行多角的に細かく分析し計算していけば、観念の化け物のような人間ではなく、血の通った人間が浮き彫りになってまいります。

そして、演者たるもの、書かれた文字だけではなく、さらにその行間を読みとらねばなりません。行間には、書かれた文字の数十倍もの深い意味の言葉があります。これを、しっかりとつかめば、一見、難解な迷路の如き進行を持つ戯曲でも、誰もが納得できる自然な流れが生まれ、劇の持つ真の主題、真の価値がおのずと姿を現わしてくるのです。

そのように「葵上」「卒塔婆小町」を読み込んでいくと、この二つの作品には、〈美と醜〉〈老と若〉をめぐる恋と愛についての物語があることがわかります。そして、それは、この宇宙にある〈正負の法則〉にかかったものなのです。

この時間と空間を超越した普遍的な価値を、精密機械のように狂いのない、それでいて、ごく自然に感じられるような芝居を作ることで浮かび上がらせること。たとえるならば、うるし塗り他の工芸品のように、手間暇をかけ、精緻に、そして繊細につくりあげることで、美しい結晶を生み出すこと—これが私の考える、芝居づくりなのであります。



Akihiro
Liwa

◆小学校の頃から声楽を習い、17歳にしてプロの歌手として活動を始めた。1957年「メケメケ」が大ヒット。日本におけるシンガー・ソング・ライターの元祖として「ヨイトマケの唄」ほか多数の歌を作ってきた。◆俳優としては、寺山修司の「演劇実験室◎天井桟敷」の旗揚げ公演「青森県のせむし男」、「毛皮のマリー」への参加・主演を機に、三島由紀夫に熱望され『黒蜥蜴』（江戸川乱歩原作）を上演、空前の大絶賛を受けた。◆近年の演劇活動では、1993、94年、東京芸術劇場で再上演を行い絶賛された『黒蜥蜴』。1997年には会場を青山劇場に移し、同劇場の舞台機構を最大限に生かした演出を行い、観客を圧倒した。◆故・三島由紀夫が30年来熱望していた美輪演出・主演による「近代能楽集より 葵上・卒塔婆小町」の上演が1996年に実現。1998年の再演を経て2002年には相手役に宅麻伸氏を迎えて再度上演を行い、好評を博した。◆作家としては、40年来のベストセラー『紫の履歴書』（水書房）をはじめ、『人生ノート』（パルコ出版）が50万部を超えるベストセラーとなっている。09年、最新刊『愛と美の法則』（パルコ出版）が出版され、注目を集めている。◆昨年9月をもって惜しまれつつ終了となった『オーラの泉』（テレビ朝日系）などの番組や数々のCMなど映像分野でも幅広く活躍。◆2007年11月より、公式携帯サイト『麗人だより』がスタート。入会者数は瞬刻間に10万人を超え、大きな反響を呼んでいる。このほど、第18回スポニチ文化芸術賞グランプリを受賞。

◆いまやその演技のみならず演出、美術、照明、衣裳、音楽など総合舞台人として、また現代日本のオピニオンリーダーとして、その活躍は常に耳目を集めている。

65年前の夏休み、 入道雲がキノコ雲になった。

1945年、夏。ヒロシマ・ナガサキに落とされた原爆によって父母を亡くした子供、子供を亡くした両親の書き残した手記を女優たちが朗読する「夏の雲は忘れない」が、この夏、富山へやってきます。出演する女優のひとり、山口果林さんに聞きました。

中学生、高校生の朗読を増やしたい。

——これまで15年この朗読を続けて来られたわけですが、今年の「夏の雲は忘れない」についてお聞かせください。

この公演には、毎年、地元の中学生や高校生にも参加していただけてきました。今年は、その地元の若い人たちの朗読を、増やしたいと考えています。

子供たちの手記が多く残されていますし、若い人に伝えるには若い人に読んでいただいたほうが伝わります。主役は私たちではなく、地元の出演者なんです。

——この朗読に参加したきっかけ、動機は？

実は私のおじさんが二人、戦死しているんですね。でも、おばあちゃんは何も語ってくれませんでした。学校の歴史でも、近代史以降は詳しく教えてくれませんか。それで、心のどこかでずっと気になっていたんです。

それから最初に誘われた時、私自身、芝居をやめようかと迷っていた時期で、これからの生き

方を見直すためにも、やってみようと思いました。いただいた台本を、泣きながら読みました。

手記を胸に長崎、広島を歩きました。

——それが、今から16年前、1994年のことですね。山口さんにとって、広島、長崎とは？

最初の台本をいただいた時、一人で広島と長崎を訪ねたんです。手記に書かれていた町名をたよりに、長崎の坂道を歩き回りました。広島では、川を三つも渡って家に帰ったという学生さんの手記を読み、その川ってどこだろうかと思いつきながら歩きました。

手記の言葉の一つ一つが、胸に響きました。自分の人生を断ち切られた人びとのぶんも、生き直してみようと思いました。

——人生に迷っていた山口さんに、勇気を与えてくれたのが、広島と長崎だったのですね。これまでの15年間の公演で思い出深いことは？

九州のどこかの町だったと思いますが、小学生の時にお母さんと見に来てくれた少年がいました。何年後かにもう一度その地で公演した時のこと、もう高校生になっていて、お客さんの動員などを手伝ってくれていました。自分たちの世代にもっと聞いてほしかったので、僕は呼ぶ側になりました、と挨拶されたことが今も忘れられません。

それで、昨年、池袋で公演をしていた時に、



photo: Makoto Kemmisaki

山口果林プロフィール／桐朋学園大学卒業。1970年劇団俳優座に入団し、1971年NHKの朝のテレビ小説「藤子ひとり」のヒロインでデビュー。1972年に俳優座を退団した後、劇団安部公房スタジオの創立メンバーとして参加し、80年スタジオ解散まで精力的に活動。2009年映画「ゆずり葉」をはじめ、舞台・テレビと多方面で活躍中。この春、座・高円寺にて「禿げの女歌手」の舞台を終えたばかり。

公演情報

女優たちによる朗読
「夏の雲は忘れない」
ヒロシマ・ナガサキ1945

- 7月20日(火) オーバード・ホール
 - 7月22日(木) 富山市大沢野文化会館
- (詳しくはP.14をごらんください)

なんとその人が訪ねてきてくれたんですよ。「おぼえますか？」って、うれしかったですね。

18人の女優の静かな決意。

——これからの展望、抱負についてお話しください。

ほんとは、この世から核を廃絶して、この公演が無意味になることが理想なんです。私たちが生きているうちは無理でしょうね。

この公演に参加する18人の女優さんはだれからともなく自然に、続けなくては、やらなくてはという空気になっています。歩けるうちは、とにかくやろうって、みなさん言ってくれます。新しいメンバーとして、若手の女優さんにも声をかけていますが、なにぶん手弁当のボランティア公演です。で…。これからどう続けていくのが課題ですね。

富山のみなさんとの共演が楽しみです。

——最後に、富山の印象と、富山のみなさんにメッセージをお願いします。

富山へはドラマのロケで、大牧温泉や雨晴海岸に何度か来ています。海岸から山が見えて、すばらしい景色でした。

今回の公演では地元の若い人たちとのジョイントが、今から楽しみです。

戦争の暗い話ばかりではなく、命の大切さや家族の絆を伝える貴重な話です。初めての方はもちろん、前回来ていただいた方にも、ご家族やお友だちをいっぱい誘って、来ていただきたいですね。

シアター周辺のおすすめスポット

オーバード・ホール周辺の見どころや食べどころなど、人気のスポットを惜しげもなく紹介します。

シアターに早めに来てランチを楽しんだり、散歩をしたり、観劇のあとに食事を楽しんだり。

いま、アラウンド・ザ・シアターがおいしい、おもしろい。



② 富岩運河環水公園

この公園がより多くの人々に親しまれるとともに、水を通した人と人とのつながり、世界とのつながりの原点となることを願って、「環水公園」と名付けられました。四季折々さまざまなイベントが催され、年中、家族連れや恋人たちでにぎわっています。



夜はライトアップされてキレイ!!



③ 野外劇場

水辺と芝生に囲まれたステージ。小運河をバックに式典、公演、コンサート、演劇など多目的に利用されています。



④ スターバックスコーヒー

園内を見渡せるガラス張りの窓とテラス席が特徴。水辺の景色を眺めながらコーヒーなどを楽しむことができます。全国的にも珍しいロケーションのスタバ。テラスならペットもOK。(営業時間=8:00~22:30/不定休)

⑤ Boulangerie Shuu ブーランジェリー シュウ

オーナーのおすすめは、フランスパンと食パン。「ガーリックフランス」、「めんたいこフランス」は一度食べると癖になる美味しさです。「トマトとろりチーズ」などの惣菜パンも売れ筋。オーバード・ホールのスタッフはもちろん、全国ツアーで富山に来たスタッフからも好評。(営業時間=9:00~19:00、定休日=火曜日)



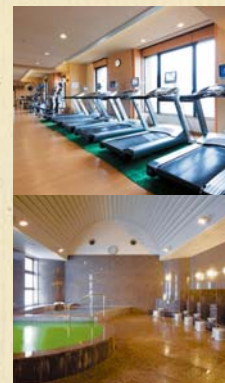
① 富岩水上ライン

電気ボート「もみじ」とソーラー船「sora」に乗って、岩瀬運河を遊覧してみませんか。(運行期間=11月28日までの土・日・祝日、環水公園発10:00~16:30)



⑥ とやま自遊館 リフレッシュプラザ

ビジターもOKの快適運動空間。オーバード・ホールに来るアーティストが気分転換にでかけることも。水中運動やエアロビクスはもちろん、ヨーガや太極拳などの多彩なプログラム。開放感あふれるプール、立山連峰が見えるジャグジー、季節の薬湯が気持ちいいお風呂、サウナなども楽しめます。(営業時間=平日・土曜日10:00~22:00、日曜・祝日10:00~19:00 定休日=毎月5日・20日・施設点検日)ビジター(1回利用の方)大人:1,500円⇒P.12にプレゼント情報あり



⑦ 太平橋

昭和54年開店の老舗居酒屋。富山湾でその水揚げされた魚料理が食べられる。ランチタイムの日替わり定食600円も美味しい。(営業時間=11:30~13:00、17:00~22:00、定休日=日曜日・祝日)



⑧ 焼肉漢江

おすすめランチは韓国式焼肉丼525円、男性でもお腹いっぱい大満足のボリューム。隠れファンが多い丼、イカサラダ丼840円もおすすめ。(営業時間=11:30~14:00、17:00~23:00、不定休、月曜日は夜のみ営業)



韓国式↑
焼肉丼



イカサラダ丼↑

⑨ TRATTORIA PORCO イタリア料理トラットリア ポルコ

ランチはいつもOLさんや若い女性でいっぱい。店内にはジャズが流れ、気持ちのよい空間。人気のランチセットは1,000円から。パンやドルチェも美味しい!カッブルで行くのもおすすめです。(営業時間=11:30~14:00、17:30~21:00、定休日=日曜日・祝日)



人気のランチセット



⑩ カフェ・ド・クロワッサン アーバン店

季節のソフトクリーム280円が大人気。春のソフトクリーム、イチオシは「さくら」です。桜餅のような味がたまりません。甘みを抑えた、あっさりとした味。北海道ソフトクリームも濃厚なミルク味が人気。(営業時間=7:30~18:30(平日)、10:00~18:30(土・日)ただし、オーバード・ホールのイベント開演時間によって少し遅くまでOPEN。)



季節のソフトクリーム

⑪ 車屋

タヌキと赤ちようちんが目印。店主自慢の「鯖の棒ずし」は、肉厚で脂ののった鯖が最高、お土産にも喜ばれているとか。「白エビのだし巻き」などオリジナル料理と、きととの魚がうまい。(営業時間=17:00~22:00、お客さんがいれば24:00頃まで定休日=日曜日)

おすすめ
鯖の棒ずし



21世紀に愛を問う、 名作ミュージカルいよいよ始動！

2011年3月に上演するグランド・ミュージカル「回転木馬」の概要が、ほぼ決定しました。20世紀最高のミュージカル(1999年タイムマガジン)と称され、1945年の初演以来、世界中で上演され続けている名作。

しかし、このたびオーバード・ホールがお届けする「回転木馬」は、演出家の宮島春彦氏が新たに原作から訳し直し、富山発のオリジナル・ミュージカルとして演出します。宝塚歌劇団の元トップスター剣幸さん(富山市出身)と、ポリショイ・バレエのファースト・ソリストを務める岩田守弘さんの特別出演も決まっています。一流のスタッフ・キャストによるグランド・ミュージカル・プロジェクトが、来春の開演に向けていよいよ始動しました。

すばらしい歌とダンスに彩られた、一級のエンタテインメントになることはまちがいありませんが、ただ楽しいだけのミュージカルではなく、21世紀の現代に「愛とは何か」「人の生と死とは何か」、私たちが忘れてきている何か、いま最も大切なテーマを問いかけるステージをめざします。

出演者は、主役からコーラスまで、プロ・アマ問わず公募によるオーディションで決定します。優れたオペラハウスとしての劇場の特長を生かし、さまざまな才能が花開くミュージカルをあなたとともに。歌いたい、踊りたい、演じたい、そんな熱い気持ちをおもちのあなた、オーバード・ホールのステージに立ってみませんか。

出演者オーディション参加者募集！

<募集内容>

- ◎募集キャスト／男女メインキャスト(10名程度)・男女アンサンブル(40名程度)
男女バレエダンサー(子供役を含む・10名程度)
- ◎応募資格／中学生以上60代までの男女(2010年4月現在)
プロ・アマ問いません。
- ◎審査内容／○一次審査／書類審査
○二次審査／オーディション(ダンス・歌・演技)
東京／2010年6月27日(日)新宿村スタジオ
富山／2010年7月3日(土)・4日(日)富山市民芸術創造センター
- ◎応募締め切り／2010年5月28日(金)必着
- ◎応募方法／応募用紙に記入のうえ、全身写真を貼付し富山市民文化事業団宛に送付してください。応募用紙はホームページからダウンロードするか、直接ご請求ください。(その他詳細は、ホームページでご確認いただけます。)



グランド・ミュージカル「回転木馬」

2011年3/25(金)・26(土)・27(日)
計4回公演

訳・脚本・演出／宮島春彦
音楽監督・指揮／梶 俊男
バレエシオン振付／岩田守弘
(ポリショイ・バレエ ファースト・ソリスト)
ミュージカルシオン振付／クリス・チャベス
特別出演／剣幸、岩田守弘
プロデューサー／奈木 隆

回 転 木 馬

グランド・ミュージカル
RODGERS & HAMMERSTEIN'S
Grand Musical
Carousel

ヨーロッパではあたりまえの
学生券をはじめました。



昨年4月にプロデューサーに就任してから1年が経ち、やっと富山での日々を楽しみ始めたところです。就任当初は、ライトレールで通勤したくて岩瀬の白山町に住んでいましたが、仕事で遅くなったり、単身赴任ゆえの食事問題などで現在は富山駅前に住居を変更しました。休みの日には自転車に乗って、駅周辺をワクワクしながら探索しています。

さて、オーバード・ホールを拠点とした富山市民文化事業団の今年の目玉として、まず皆さんにご提供しますのは、学生券です。富山の将来を担う学生の皆さんに、舞台芸術の素晴らしさを少しでも体験していただきたいと思い、格安のチケットをご用意しました。ヨーロッパでは当たり前のように行われているスタイルで、学生である特権として、いつでも気軽に公演を鑑賞できるシステムです。ぜひ、活用してみてください。

また、今年度はオーバード・ホールのホームページも新しくしようと考えています。その手始めに英語版のページをアップします。携帯電話からのアクセスにも、今後対応したいと思います。



奈木 隆
富山市民文化事業団
プロデューサー

ミテミテ 読者コーナー

読者投稿 募 集

- 新しくなったmite mite本誌へのご意見、ご感想をお寄せください。
- オーバード・ホールで開催された公演の感動などを自由にお書きください。
- オーバード・ホールへのご意見、ご要望などをお聞かせください。あなたのお名前、ご住所、電話番号を明記のうえ、mite mite編集部まで郵便またはFAX、メールでお送りください。

神尾真由子CDほかプレゼント

次号mite miteの読者コーナーで採用させていただいた方には「神尾真由子サイン入りCD」を、投稿をお寄せいただいた方の中から抽選で「神尾真由子サイン色紙」(5名様)もしくは「とやま自遊館リフレッシュプラザ利用券」(5組10名様)をプレゼントいたします。(当選は発送をもってかえさせていただきます)



mite mite編集部
〒930-0858 富山市牛島町9-28 オーバード・ホール内
voice@aubade.or.jp FAX 076-445-5611

ミテミテ 編集後記



●この2か月、mite miteリニューアル号に向けてバタバタと忙しい日々をおくりましたが、ようやくmite miteリニューアル号が完成しました。これでこどもたちとG.Wをのんびりと迎えることができそうです。良かった、良かった。(S/PAPA)

●リニューアルしたmite miteはいかがでしたか？じっくりと読んでいただけるよう、そしてオーバード・ホールで働くスタッフの想いが届くよう、願いをこめて編集しました。「ア라운드・ザ・シアター」の取材では、新しい発見がいっぱいで新鮮でした♪ご近所なのに、知らないことがあるものですね〜。店主のみなさま、ご協力ありがとうございました。新しい情報誌の感想、要望など、是非お聞かせください。では、また夏号でお会いしましょう！
素敵なお春を♪(ふく)



◎小学生から大学生までが対象。◎学生券をお持ちの方は公演当日、空席からお席をご用意します。◎アスネット会員割引はございません。

好評発売中!

5/13 木

市民のためのランチタイム
ジョイフルコンサート Vol.VI
 ~Plaisir&アンサンブルトランクイロ~

●日時=5月13日(木) 11:50開演
 ●会場=富山市民プラザ・アトリウム [2F] ●料金=入場無料
 ●出演=谷内奈実子(フルート)/向井麻子(クラリネット)/林亜希子(ピアノ)
 堀江季理子(アルト)/渡辺真知子(リコーダー)/上田英公子(チェンバロ)
 阿部真紀子、山腰等、上野泰孝(ヴィオラ・ダ・ガンバ)

入場無料

7/20 火

今だからこそ聞いてほしい、子供たちとお母さんの声
女優たちによる朗読「夏の雲は忘れない」
 ヒロシマ・ナガサキ1945

●日時=7月20日(火) 19:00開演 会場=オーバード・ホール
 ●日時=7月22日(木) 19:00開演 会場=富山市大沢野文化会館
 ●料金=[全席指定] 大人券2,000円
 ジュニア券1,000円(小学生から高校生まで)
 ●出演=大森暁美、寺田路恵、中村たつ、山口果林、山田昌、
 渡辺美佐子、県内中学生・高校生

好評発売中!

好評発売中!

5/21 金

恋と美は、死よりも残酷なものである
美輪明宏 演出・主演「葵上・卒塔婆小町」

●日時=5月21日(金) 19:00開演
 ●会場=オーバード・ホール
 ●料金=[全席指定] S席8,500円 A席7,500円 B席5,500円
 ●出演=美輪明宏、岩田知幸ほか

8/28 土

抱腹絶倒!ふたりの魅力がいっぱいのステージ
松竹特別公演「清&直美」

●日時=8月28日(土) 13:00開演
 ●会場=オーバード・ホール
 ●料金=S指定席7,500円 A指定席6,500円 B自由席5,500円
 ●出演=前川清、藤山直美ほか

好評発売中!

会員先行発売日: 5月29日(土)のみ 一般発売日: 6月5日(土)~

6/17 木

鬼才フィッシャーが贈る極上のアンサンブル
ブダベスト祝祭管弦楽団
 音楽監督・指揮:イヴァン・フィッシャー ヴァイオリン:神尾真由子

●日時=6月17日(木) 19:00開演
 ●会場=オーバード・ホール
 ●料金=[全席指定] S席9,000円 A席7,000円
 B席5,000円 学生券2,000円
 ●プログラム=P.2をご参照ください。

好評発売中!

9/28 火

ロマンティックバレエの最高傑作!
東京バレエ団「ジゼル」全2幕

●日時=9月28日(火) 19:00開演
 ●会場=オーバード・ホール
 ●料金=[全席指定] S席9,000円 A席7,000円
 B席5,000円 学生券2,000円
 ●出演=上野水香、高岸直樹、東京バレエ団、東京ニューシティ管弦楽団

会員先行発売日: 6月19日(土)のみ 一般発売日: 6月26日(土)~

6/25 金

桐朋学園オーケストラ&
 桐朋アカデミー・オーケストラ
合同特別演奏会

世界的ブームとなったグレツキ「悲歌のシンフォニー」を各国で初演し、インバル、フルネ、ボッセ等と共演、日本を代表するメゾ・ソプラノとして高い評価と信頼を得ている寺谷千枝子が、ソリストとして登場します。

●日時=6月25日(金) 19:00開演
 ●会場=オーバード・ホール
 ●料金=[全席自由] 3,000円 友の会会員・学生・生徒・児童無料
 ●出演=高関健(指揮)、寺谷千枝子(メゾ・ソプラノ)

好評発売中!

11/9 火

異国情緒あふれるプッチーニの名作
 キエフ・オペラ ~ウクライナ国立歌劇場オペラ~
「トゥーランドット」全3幕 イタリア語上演/日本語字幕付き

●日時=11月9日(火) 18:30開演
 ●会場=オーバード・ホール
 ●料金=[全席指定] SS席16,000円 S席14,000円
 A席10,000円 B席8,000円 C席5,000円
 ●出演=ウクライナ国立歌劇場管弦楽団・合唱団・バレエほか

チケットのお求めお問い合わせは **アスネットカウンター** | TEL 076-445-5511 | 営業時間 10:00~18:00
 (オーバード・ホール1階) 月曜日定休(月曜が祝日の場合翌平日休み)
 ※この情報誌刊行時にチケット完売の際はご了承ください。 ※チケット発売初日はカウンターが混み合うことがありますのでご了承ください。

アスネット
 会員
 募集中!

- 特典1 アスネット指定イベントのチケットを先行発売でいち早く入手
- 特典2 アスネット取扱いチケットが1公演通常4枚まで10%OFF
- 特典3 チケットは電話1本で代金口座引き落とし、ご自宅へ無料郵送
- 特典4 情報誌 mite mite や公演チラシなどの情報をお届け
- 特典5 入会金は無料・初年度年会費も無料
- アスネットJCBカード 年会費 2,500円 (家族会員1,600円)*JCBのサービスも受けられるお得なカード
- アスネットハウスカード 年会費 1,800円

ご入会のお申し込み・お問い合わせはアスネットカウンターまで

